

ペットボトルなどが
散らばる河川敷＝新
温泉町清富



川や海岸の環境守ろう

浜坂高生ら110人河川敷でゴミ拾い

新温泉

新温泉町を流れる岸田川の清掃活動が4日、同町清富などの河川敷であり、町民ら約110人が約740キのゴミを拾った。

サケ、アユなどが生息する岸田川と山陰海岸の環境保全のため、同町が町民に呼びかけて、毎年この時期に清掃を行っている。

今回は浜坂高校のボランティアサークルも参加した。

参加者は、河口部の白馬歩道橋（同町浜坂）に集合。午前8時20分から約

1時間かけて河川敷を上流に向かって歩きながらゴミ拾いをした。生い茂る

茶色の雑草をかき分けながら、ペットボトルや食べ終わった弁当のプラスチックケースなどを収集。

この日、可燃ゴミは約470キを、燃えないゴミは約270キをそれぞれ回収した。

同校ボランティアサークル部長の井上正翔さん(17)は「漁業が盛んな浜坂らしく、魚を入れる発泡スチロールの破片が多かった」と話した。
(斎藤 蒼)